九州支部　寄稿　佐々木久郎元秋田大学教授（現九州大学教授）の最終講義について

作者： Administrator
2021年 3月 23日(火曜日) 14:37

九州支部　中村様からご寄稿いただきました。



九州大学大学院工学研究院教授の佐々木久郎先生が 2021 年（令和 3 年）3 月末で定年退職されることになり、3 月 20 日（土）午前 10 時と午後 2 時から 2 回に亘って、オンライン（ZOOM）による最終講義がありました。冒頭で受講者から佐々木先生に花束と旅行券をお送りしました。講義のテーマは、「Carbon Reverse Engineering の提案」、計 60 人が受講しました。それぞれ 1 時間半に及ぶ講義の中で、佐々木先生は、まず、1950 年頃から始まった日本の物理学者による同人会＝ロゲルトギストによる単行本シリーズ「物理の散歩道」などに触れながら、国内海外に渡った教育・研究の足跡を辿られました。自らを「大山師」と称したアラビア石油・創立者で、秋田県横手市出身の山下太郎とロックフェラー3 世との交友などを興味深く話されました。最後に脱炭素社会が叫ばれる中で石炭、石油、天然ガスを扱う技術者の使命は大きいと結ばれました。佐々木先生は、1985 年から 2005 年まで秋田大学で教鞭を取られ、その後、九州大学に招かれました。午後の講義が終了後、先生も含めて近況を交換しました。退官後、佐々木先生は、インドネシアで地下水コントロールのような事をしたいと今後の抱負も述べられました。この後は、小さな同窓会の形になり、以前、九州支部におられた卒業生の近況も聞く事が出来ました。講義のまとめは、独断と偏見に基づくものです。ご容赦下さい。また、オンライン講義を取りまとめて頂いた九州大学の菅井裕一教授にも深く感謝申し上げます。尚、午後の受講者は順不同で、WH15 の T さん、SH6 の K さん、BH5 の H さん、BH4 の F さん、HH4 の U さん、BH3 の T さん、小生の 7 人でしたが、一人、小生のみ、年代が古く失礼しました。BS43、中村靖